

2022.4.14 (木)  
第34回例会  
(通算3661回)

## 2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む。』

第85代会長 杉村 莊平  
副会長 浅川 正紳  
幹事 市橋 多佳丞  
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00  
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル  
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F  
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2021-2022年度  
国際ロータリーテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度  
RI会長 シェカール・メータ  
第2500地区ガバナー  
漆崎 隆 (釧路ベイ RC)

月間テーマ	水と衛生月間
本日のプログラム	地区研修・協議会に参加して (担当: 次年度理事会)
次週例会	講師例会「東北北海道スポーツコミッションの取組について」 (担当: プログラム委員会)

- ロータリーソング: 四つのテスト
- ソングリーダー: 石井 孝行君
- 会員数 102名
- ビジター なし
- ゲスト なし

### 会長の時間 浅川 正紳副会長



お食事中の方はそのままお続けください。改めましてこんにちは。本日はマスクをしたままお話をさせていただきます。

まず、三役席に会長と幹事がいないので寂しいのですが、ご報告だけさせていただきます。

先日の土日で旭川の地区協へ行ってきました。市橋幹事が翌日11日の夜中に少し熱っぽくなり、火曜日に病院へ行き「多分大丈夫だろうと思うけれど」ということでPCR検査を受けたら陽性となり、お休みとさせていただきます。

旭川の地区協へ行く時、市橋幹事の車に4人で行って、その中に会長と一緒にいたので、万が一ということで、本人は「全く大丈夫なのですが、今日はお休みさせていただきたい」と承っております。杉村会長においては、昨日と今日の2回、抗体検査を受けて陰性だったことも伝えてくれと言われておりますのでお伝えしておきます。

会長挨拶を預かっておりますので、代読をさせていただきます。

杉村 莊平会長挨拶を代読

皆さん、こんにちは。本日もご出席をいただきありがとうございます。ご報告があったかと思いますが、この度、市橋幹事がコロナに感染をしてしまいましたので、急遽、三役で協議をした結果、旭川での『地区研修・協議会』で一緒にいる機会が一番多かった杉村は例会へ出ない方が良いだろうという判断をし、本日はやむなく欠席とさせていただきました。

ご迷惑をおかけし大変申し訳ありませんが、本日の例会は浅川副会長と得地・田内両副幹事に運営をお任せいたしますので、皆さまの友情あるご協力をお願いする次第でございます。私自身は症状もなく至って元気でおりますので、心配はご無用でございます。

さて、先週の『職場訪問』例会は素晴らしい天気にも恵まれた中、山田支社長をはじめとするJR北海道の皆さんには本当にお世話になり、素晴らしい例会を開催できたことを心からお礼申し上げます。普段はなかなかお目にかかれない様々な車両や工場の内部などを見学させていただき、メンバーの皆さんも少年のように目を輝かせながら参加されていたことが印象的でした。本当にありがとうございました。

また、旭川での地区研修・協議会も多数の出席の下、有意義な2日間になったかと思っております。本日の例会で皆さんから詳しい報告があるかと思っておりますが、本会議では次年度ジェニファー E. ジョーンズ RI 会長、久木ガバナーエレクト、そして基調講演の菅原パストガバナーからも DEI (多様性・公平性・包摂性) につ

いての多くのご説明があり、R Iとしての今後の大きな柱になっていくことが改めて確認することができました。

また、第1分科会では邵次年度会員増強委員長から素晴らしいプレゼンがあり、釧路クラブのメンバーとして大変頼もしく聞かせていただきました。

ご参加いただいたメンバーは改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

来週からは元気に例会に参加させていただこうと思っております。本日の例会、どうぞよろしくお願いいたします。

という文章を小さなポイントの文字で送ってくれたので、自分で少し大きくB4に拡大しましたが見えづらく、聞こえづらく申し訳ございません。

誤解のないようにお話をしておきますと、旭川の地で市橋幹事が罹患したということも分かりませんので。ただ、地区研修・協議会の会場ではしっかりと消毒。分科会に入る時も消毒をするのに行列ができ15分～20分かかっていて、その辺は大変危惧されておりましたので、誤解のなきようにお願いしたいと思えます。

と言いながら、本来は三役と田内君とで1台の車で行く話をしていたのですが、私の方もリスクヘッチ考えて別々にと言えば格好が良いのですが、ただ単に単独行動で行くことにして、田内君も行けませんでした。もしそこで4人で行っていたら今ごろ得地君1人がそこに座っていたのだなど。それはそれで見てみたい気もしますが、やはりリスク回避ができて良かったと後から思っております。

私自身2回目の会長挨拶、2回目の点鐘で、2回目の点鐘は何とか上手く叩けたのでホッとしておりますが、多分、来週また杉村会長が必要以上に元気に来ると思えます。来週は申し訳ございません、私は出張でおりませんので、また三役席が埋まりませんが、決して一丁あがっている訳ではございません。まだまだ2カ月少々やる必要がありますので、これからも次年度の滝越年度に引き継げるよう一生懸命やってみようと思えます。

今日は、地区協に参加をされた方の報告会ということで、お時間がかかると思えますので、会長代理をこの辺で終わらせていただきます。

今日一日、どうぞよろしくお願いいたします。

### 幹事報告 浅川 正紳副会長

度々、失礼いたします。本来なら副幹事がやっても良いのですが、4年ぶりに幹事報告をやってみたかったですから。

1点だけ、後ほど出席委員会の報告にあると思えますが、次週4月18日と19日が『メイクアップ体験』例会となっております。お手元の例会案内をご覧ください

りまして、対象の方はお忘れなきようよろしくお願いいたします。

### 新入会員紹介 スポンサー 前田 秀幸君



それでは、新入会員のご紹介をさせていただきます。有馬流太郎君、事業所名はサントリー酒類株式会社。前任の長瀬支店長の後任でございます。

昭和46年6月5日生まれ、奥様だけです。ゴルフはやりません。麻雀はやりません。趣味はサーフィン。本来ですと、いままで五明さんと滝越さんがスポンサーだったのですけれど、五明さんがお亡くなりになった中で、前任の長瀬さんから私に紹介者というご指名がありましたので、僭越ながらご紹介をさせていただく形になっております。

先月、最初に会った時に第一声、思わず「イケメン」という声を発しました。それくらい本当に格好いいと思いました。昨日も、今日の紹介のために夜6時から1時まで、長時間にわたりご飯を食べながらリサーチをさせていただきました。久々に私も二日酔い気味で、心地良い昼間を迎えています。仲良くしてあげていただきたいと思っております。

では、有馬君から、よろしくお願いいたします。

### 新入会員挨拶

#### サントリー酒類株式会社 札幌支店

#### 支店長 有馬流太郎君

ただいま、ご紹介いただきましたサントリー酒類の有馬と申します。昨日しっかりとたくさん飲ませていただき、少し嘔んでしまうかもしれませんが、ご挨拶をさせていただきたいと思えます。



この3月に、東京から転勤をして参りました。北海道は初めての勤務になります。この転勤の時にいろいろな方に挨拶をしましたが、みんながみんな「北海道は本当に良い所だよ」と。特に働いていた人、



住んでいた人は「もう一度働きたい、住みたい」とおっしゃっていました。そのような場所で働けることを本当わくわくしています。

その中で、この歴史と伝統のある釧路ロータリークラブに入会をさせていただけることは本当に光栄に思っております。担当エリアが全道ということになりますので、なかなか毎回ということは難しいかもしれませんが、できるだけ参加をさせていただき、皆さんとしっかりとコミュニケーションを図らせていただいて、何かお役立ちができたらと思っております。

これから、ぜひよろしくお祈りいたします。

### 新入会員へ歓迎の言葉 浅野 正伸副会長

有馬さん、ロータリーでは君付けで呼びますので、有馬君入会おめでとうございます。またありがとうございます。

住まいは札幌の方ですのでなかなかロータリーに参加をする機会が少ないかもしれませんが、何かの機会に参加をしていただいたり、また次年度10月に旭川で『地区大会』がありますので、その場でお会いできればと思いますので、これからもどうぞよろしくお祈りいたします。

委員会配属は、社会奉仕委員会になります。本日、菅原委員長、須藤副委員長がいらっしゃらないので、いつか会えると思いますので、その時にご挨拶していただければと思います。

### ■本日のプログラム■ 地区研修・協議会に参加して

#### 篠原 実次年度副幹事



皆さんこんにちは。本日の例会『地区研修・協議会に参加して』の司会を担当させていただきます。次年度副幹事予定者の篠原でございます。どうぞよろしくお祈りいたします。

次年度2022-2023年度国際ロータリー第2500地区の『地区研修・協議会』は今年4月9日（土曜日）、10日（日曜日）、旭川市にて開催されました。釧路クラブからは29名のご登録をいただき、皆さんで参加をしております。

本日のプログラムでは、ご参加された方の中より3名の方にお話をいただきますのでお聞きください。なお、これよりのご紹介は予定者の文言は割愛し、次年度の役職名でのご紹介とさせていただきます。

それでは、本日お話いただく方を紹介させていただきます。

はじめに釧路ロータリークラブ滝越康雄会長エレクト、2番目は天方智順クラブ研修委員会委員長、3番目は清水輝彦副会長に締めさせていただきたいと思っております。

それでは、はじめに滝越会長エレクト、よろしくお祈りいたします。

#### 滝越 康雄会長エレクト

皆さん、こんにちは。昨日、中島幹事からこのような事情だということで電話が入りました。そうしたら瞬間に登壇者、話す人がバタバタと減ってしまい、私は15分という約束をしてしまいましたから、ちょっと頑張ります。



今回このような非常事態で、コロナに市橋幹事が感染をしたということで、まずお見舞い申し上げますとともに、お大事にということです。旭川で元気だったので非常にびっくりしています。

今回の地区協議会は次年度のための催し事ですが、皆さまの多数のご出席に感謝しています。私の実力以上にお集まりいただき、また見た感じ開放感があって非常に楽しい夕べを過ごしたと思っています。また、私が行ったホテルで、すぐ天方さんとバッテリー会いました。わざわざ札幌から迂回して下さって、熱心さに重ねてお礼をいたします。

中島幹事の話をしてしまいましたが、幹事団、篠原副幹事・濱口副幹事は裏で綿密な作業をしていただきまして、本当に感謝しております。

開催準備の段階から「あるのか」と疑問視をしていて、五分五分だったので、私は3月4日に「これダメだ。潰してしまえ」と思って補佐に迂回して電話をしました。なぜそのようなことをするのかというと、久木次年度ガバナーにおいてはZoomで会話をしているものだから、そして地区の幹事さんとはサシで話しているから、遠く感じないものだから。こちら日程は詰まる・発表はしなければいけないと、タイムラグがあったので4日に掛け合って動いたら、その1時間前にきちんとメールが入っていたので、それでスムーズに行ったということです。何かを壊すことは得意なので、少し気をつけて動きたいと思っております。

2日間ありましたけれど、時系列でお話をさせていただきます。

私の机の中にバッジの箱があります。まず、ロータリーはバッジが好きですね。ひと月前ぐらいに中島幹事から「これ地区協議会用ですから」ということで、「はい」と受け取ったのです。うるさい中島幹事ですから、何かそうになったら怒られると思ってバッジのことばっか

り。あとは私は夜が不得意なものですから、夜の懇親会で話すスピーチのことばかり考えていました。旭川に向けて走って、旭川市内の信号で止まった時に「あっ、名刺を忘れた」、「それありますか」と。

実際に名刺交換に行く場所ですから、『会長・幹事会』が始まってもしない訳をしながら態度は小さく「仕事の名刺しかないの、後から送りますから」ということで。そこで、会場では「コロナ感染防止のために動き回らないでください」とアナウンスが流れました。「これは、しめた」と、逆転して安心をして、済ませて来ました。

私が今回一番嬉しかったことは、各クラブガバナー補佐を紹介者にしての全会長挨拶でした。第7分区だから後の方じゃないですか。ずっと聞いていましたら、帯広でどこのおじさんか、大声で「私78歳です」とアピールしていました。最高齢で立候補をしてくれた訳です。私はそれを聞いてホッとしました。私も22年生まれで、数えたら75歳で萎縮していたのですが、もっと上がったということで、それが今回の大きな収穫でした。その壁が取れたことが何にも増してありがたかったです。

翌日のフォーマルな協議会の中身です。ご存じのとおり久木ガバナーエレクトは女性ですし、R I会長も女性で、女性・女性と。そして地区大会の講師も女性と。全部ウーマンで揃っています。

講話の中で、昨年と同じ話を聞いた記憶があります。復唱で分かりましたけれども、何か紛らわしいですよ、D I YやD E Yとか。皆さんに覚えていただきたいのはD I Yがホームマックで、D E Yはロータリーですから。紛らわしいけれど、こうやって覚えた方が良いでしょう。最近のロータリーは英語で書けば良いでしょう、略すからますます分かりません。誰かが「D E Y」と言って、何だろうと思っても、略さなければ分かりませんが。そのようなことをビッシリ書いている辞典を見つけました。略字が多過ぎてプロでないと分かりません。ましてや、あちらの文化のことですから略してあるとかえって分からないので、そのような状況です。

中身的に言えば、新入会員は世界で12万1,000人が入ってきています。でも退会は13万7,000人。それで1年以内の退会が1.3万人。少し表現が悪くて、小船井さんも怒るか分からないけれどザルで水をすくう状態なのです。もったいないことは、退会者の23%は「クラブ環境」を理由に退会。いわゆる入っても馴染めないということです。私も会合やいろいろ見て、「大衆の中の孤独」ということがあります。

100人500人いても、自分が知っている人が1人か2人いれば良いのです。全く孤立してしまいます。だからその心理において、やっぱり入りにくさがあると思います。できれば隣に座った人にどんどん声をかけ

て馴染んであげて。

ここは別に拒否をしている訳ではないし、和やかだけれども、やっぱり人間の心理で2・3人の足掛かりになる人がいれば助かりますけれども。やっぱりスポンサーないし、そのような声掛けが大事だという気がします。

最近、Zoomなどが多いですけど、サシで人間と話をすることは原点で大事だと思っております。

地区大会は、昨年勉強をしたとおりで、きちんとフォーマルなことをやっているけれど、実践は皆さんの協力なしではできません。会員を維持するということは、なかなか困難です。

終わって、帰りは小雨模様でずっと山道を走って、清水会員と中島会員が前の席で、私は後ろにいました。中島さんに家庭から電話が入って「パパ何時に帰るの」と。中島さんは中高年の部類ですからパパ・ママの世界ではないけれど向こうから「いつ帰るの。何時に帰るの」と打診が来るわけです。俺も来るだろうなど意地を張っていましたが1度も電話は来ないので、私も少し見劣りしたかと思っておりました。高速から降りる阿寒で、カーナビが優しい声で「お疲れ様でした。ご苦労様でした」ときました。それは中島運転手に対しての一言で、マイクの声だけど、ちょっとホッととして、家庭内での力のなさがバレてしまったという状況です。

二段構えで言いますと、地区協議会の中で久木ガバナーがウクライナ問題について発言をしました。このウクライナ問題は私が発言をしたことを言ったかなと思つて。

先ほど言ったZoomというシステムはR L Iで3回ぐらい研修を受けました。自宅に缶詰で午前9時から午後5時まで、本当に抜けられません。サボることも一切なし。15分ぐらいの休憩をとって1日かかりました。Zoomの怖さは司会者との会話なので、ましてや自宅でコーヒーを飲みながら行っていますので、気安いい心が出てしまいます。どんどん発言させられて、「遠慮なくどうぞ」というものですから乗って発言しました。よく聞いてみたら多い時で40人から50人が聞いているわけです。普通だと会議室で20人もいたら控える発言を司会者とサシで、しかも私服で、みんなリラックスをした形で思い切ったことを言ってしまう、私はこのウクライナ発言もしてしまいました。

だって、ニュースではどんどん避難民のこと、こちらは奉仕・奉仕・奉仕と。どこかの庭掃除などのような話ばかりじゃないですか。「やりたいことと、やるべきことの段差があるのではないか」「募金を集めてウクライナへ送ると言っても半年かかるのではないか。それより早く立て替えてでも振り込むことが必要ではないか」とズバリ言ってしまいました。その発言が尾を引いたせいか、日曜日の久木ガバナーの中で、ウク

ライナの送金が出てきました。俺が言ってしまったなということで、別に反省もしていませんけれど、何かアクションを起こさないと。やっぱりロータリーがずっと冷えていることは、現実にはやるべきこととやりたいことの開きがあるので、何かその辺が核心かなと思って少しきつい表現ですけど、それが最終的に会議室がこのような状態ということで私なりの理解をしています。

行きも帰りも、私は乗り慣れない後部座席にいました。普段、運転をしているから分からないけれど、窓の外の風景を見ていると、何もないから目が行って、こっちは「ロシアの北海道侵略がどうしたこうした」ですよ。考えたら、走っていること自体がそうなのかという一体感があるわけです。いろいろ考えてみたら、こんな所を取っても石油が出るわけでもガスが出るわけでもない、何をやるのだろうと、いろいろ紐解いてみたりしました。そして、旭川に着いたらピンと来たことは、昔、旭川に陸軍の第7師団があったじゃないですか。旭川は陸軍だから花街3・6街と繁栄するわけですよ。なぜ旭川か、と言ったらやっぱりサハリンなどの防衛なのですね、いま考えると。なぜ札幌からちょっとあるのかというと、やっぱり昔は北海道占領ということがあり得たので。これは後々私は会話の時間をたくさんいただくので話しますけれども、北の脅威は何か怖いと思います。

いろいろ調べているので必然的に起こるような、起こる条件なのですね。車の外の風景を見ながら、北海道が戦場だということのリアル感がありませんでしたけれど、書店へ行ったらそれだけですよ。

そういうことで、地区協議会からの延長でこのような話に結びつけて飛躍かもしれませんが、そのようなことを少しニュースと比べながら考える時代かなということです。

すみません。少々飛躍した話で申し訳ございませんでした。どうもありがとうございました。

#### クラブ研修委員会 天方 智順委員長



皆さま、こんにちは。久しぶりにここへ立たせていただきます。滝越次年度の高尚なる話の後で恐縮ですけど、先ほど今日入会をされた有馬さんのオリエンテーションを担当して、その中に、ロータリー会員としてやらなければいけないことの最初に「ロータリーバッジを付けること」と書いてあります。

忘れました。というのも理由があります。昨日、杉村会長から夕方4時から5時ぐらいに電話がありまして

「あの、市橋君がコロナになって、私が濃厚接触者で。そうだよ」と。その杉村会長と火曜日の夜に後藤君のお店でたくさん飲んでいたものですから濃厚接触者の濃厚接触者ということで、昨日の予定をすべてキャンセルして、すぐ薬局へ行って抗原検査キットを買い求めて、自分で検査をして鼻は痛いから口からやりましたが、どちらも痛いですね。オエツときますね。何とかセーフで、今日復帰しています。

杉村会長のセリフで「明日、例会を休みますから」と杉村会長がおっしゃいましたので、私はてっきり今日の例会は休みだと思っていました。だからバッジを付けていないのです。苦しい言い訳で本当に申し訳ございません。

地区研修・協議会です。久しぶりのリアル研修会ということで、旭川も久しぶりでした。かつて1年間、私は旭川市民だったものですからいろいろと懐かしい所もありまして、当時の駅は高架ではありませんでした。いまはご存じのとおり駅は高架になっています。新しい道路・新しい橋、すべてきれいな街並みになっていっていると思っております。かと言って、いま蝦名市長も駅の高架を問題にされていますけれど、それをここで論じるつもりはありませんけれど、旭川などを見てみますと、きれいだと思わざるを得ません。

最初の夜、札幌から寄ってだいぶ早く着いてしまって、先ほど滝越次年度が「早くからご苦労さまです。熱心だね」と。時間を潰してあそこへ行っています。そんなに熱心ではありませんでした、ということで申し訳なく思います。

最初の夜は久しぶりに28人～29人で『くしろナイト』たるものを経験しました。普段、例会へ出て一緒にテーブルにならない方、普段あまり長時間お話をされないメンバーとも久しぶりにいろいろなお話ができてすごく楽しかったです。米本さんや関向さん、そのような方とお話ができて本当に嬉しかったです。2次会も白幡さんがいらっしまったので、しばらく喋っていないので楽しかったです。

翌日の本会議ですけども、開会していきなりRI会長の英語のスピーチが流れて。私は英語のスピーチが苦手で、どうしてかという寝られないのです。語弊のないように言っておきますけれど、日本語のスピーチはきちんと聞いていますけれど、そのうちウトウトとしてしまいます。英語のスピーチは、頭の中が起きてしまいます。だから目を閉じてでも字幕なしでちゃんと聞けるかと思って、だいたい5割位か、能力も落ちたものだと思います。

「DEI」という目標が掲げられました。目標というか理念ですね。それも理解できます。先ほど滝越さんが言いましたけれども、多様性・公平さ・インクルージョンで、最後だけ英語ですよ。これを全部英語にするか、全部日本語にするか、統一してほしいもの

と思っています。辞書を引くと「インクルージョン＝包摂性」と書いています。包み込むということですか。小船井さんこれで良いですか。はい。多様性の理念から出ている言葉だということです。全部日本語か、全部英語にしてほしいものだと思って聞いておりました。

分科会、一生懸命聞こうと思ってトーヨーホテルへ中島幹事の導くままに行き、弁当を食べました。それ以降のことは覚えておりません。きっと良いお話が出たのではないかと考えております。

3年以上ぶりのリアルな会議で、何となく止まっていた、実際は止まっていないのしょうけれど、動いているところが見えない歯車が少しずつまた動き出したと思っています自分です。

唯一の心残りは、旭川ラーメンを食べられなかったことです。10月に行ったら食べてきたいと思います。以上です。ありがとうございます。

### 清水 輝彦次年度副会長



ただいま、ご紹介いただきました清水です。何を話そうかと思って、実は全然考えていなかったのですが。

地区研修と協議会については、天方さんと滝越さんがきちんとお話をされたので、僕はその隙間を縫って医者立場から今回の大会を見ていて、コロナのお話で、先ほど市橋幹事が罹ってしまったというお話を伺いましたけれども、僕の感想としてはやっぱり誰か出てしまったかが正直なところでは、

少し厳しい話ですけども、われわれ医療関係者の間では、ここ2年～3年、「集まって」ということがありません。ほとんどZoom、あるいは書面で行うかです。あれだけの人数が集まって大丈夫かなど。会議自体は話がありましたように消毒や検温などされていますけれども、人間が久しぶりに会った人やいろいろな方が集まると、どうしても余計なではなく一番大事なコミュニケーションが生まれて、そこで何か起きないかと少し心配をしておりましたが残念なことだと思っています。

ただひとつ、コロナが始まったところによく言われた「接待の店」や「女性が同伴をする店が・・・」といういろいろ言われたけれども、全然次元が違って、誰でも罹るのではないかと考えております。

これは、私ごとですけども、うちの病院は今のところ職員に1人もまだ出ていません。これは職員全員がひとり一人気を付けていて、早めに察知をして、危ないと思ったら自主的に休んだり、PCR検査、その

他を行って来ています。

僕も外来で診ていた患者さんが、実は後から陽性だと分かりました。僕は衝立をして外来の診察を行いましたが、距離は4mぐらい取っています。危ないので。マスクも着けていました。ただ、メガネは付けていなかった。防護衣ウインを着ないで行っていました。時間がかかる患者さんで、15分～20分話をしてしまったら濃厚接触にはならないかもしれないけれども、少し危ないということで、僕は3日間、病院の勤務ではスタッフと極力会わないように気を付けて行いました。職員も全員そのくらい気を付けて行っていて、いまのところは大丈夫です。全国で精神科の病院の約1/3でクラスターが出たり、感染者が出たりで、大変な思いをしていました。そのようなことがあって、僕は今回、気になったのです。

最初のころとは違って本当に身近に来ています。私の娘の小学校でも幾つかの学級が閉鎖になったり、「お友達の誰々ちゃんが・・・」みたいな話まで来ていて、本当にすぐそこまで迫って来ている、そのような時代です。

その中であれだけ集まって感じたことは、やっぱり対面はすごく大事ということで、また10月にもあるので、皆さんで行きたいと思いますが、この次は1人も出ないようにみんなでどうやって気を付けられるのか。やっぱり私もそうでしたけれども、少しの気の緩みで出てしまうところは非常に気になっております。いま言われていることは、ゴールデンウィーク明けの2週間後ぐらいがどうなるか。ただ、国を見てみると、これでまた「まん防」でしょうか。「緊急措置」を行う気はないのかという気もしますけれども、われわれも分かりません。

ただ、協議会へ行って非常に良かったと思うことは、久しぶりにあの雰囲気の中で勉強ができたことでした。それ以上に楽しかったことは、皆さんとご一緒してお話をして、一緒にお酒を飲めたということでした。2次会のナイト、僕は絶対行かないつもりでしたが、皆さんの顔を見たらやっぱり行きたくなくなって行きました。僕は立場上ということで、2次会も頑張ってマスクを着けていましたが、どうしても外して話をしたくなる気持ちも分かります。早くそのような日が来れば良いと思っています。

釧路から20数名、久しぶりということもあったのでしようけれども、みんな熱心に行かれて、今回参加いただけなかった方もまた10月にありますので、その時にはどうぞ一緒に楽しく安全に過ごせたら良いと思っています。

少し話が逸れてしまいましたが、私からは以上です。



## 地区研修・協議会スナップ



## 本日のニコニコ献金

- 浅川 正紳君 本日まさかの会長、幹事不在の例会ですが、副幹事と共に精一杯務めさせていただきます。
- 滝越 康雄君 地区協議会参加のメンバー大変ご苦労様でした。無事とは言えない事が発生しましたが終了してほっとしています。
- 中島 徳政君 旭川の地区研修・協議会にご参加頂きありがとうございました。
- 吉田 秀俊君 先日初孫は小学校へ入学し、今日は愛犬の14歳の誕生日です。
- 村上 祐二君 次男が高校進学で釧路を放れ、夫婦で時間が出来たので英会話始めました。
- 石井 孝行君 長女が志望校へ入学しました。

今年度累計 389,000 円